

地域
切り捨てを
させない

平和で住みよい愛西市をめざし これからも市民の声を届けます

かとう 敏彦

日本共産党

市民の声が、かとう敏彦議員へ
寄せられています。

期日前投票所、巡回バスのことなど愛西市は
市民のことを置き去りにしている。
愛西市になる前の税金にしてもらい
たい。水道料金もしかりです。
(佐織地区 女性)



永和住宅周辺には高い建物がないので、緊急避難
ができる防災施設を早く造ってほしい。
(永和地区 女性)

派手ではないがコツコツと

かとう議員が「勝幡駅西の踏切に歩道をつくり安全に」と議会で取り上げたのは2003年。住民と一緒に署名運動にとりくみ、名鉄との交渉もしてやっと整備され実現したのは2012年でした。住民のためにあきらめないうでコツコツ粘り強くとりくむのがかとう議員です。

こんな議員が愛西市には絶対に必要です。
これからも頑張ってください。
(後援会会長 矢野和子)



みなさんと一緒に実現しました

- 子ども医療費助成を中学校まで拡大で奮闘中
- 財政難はウソ:187億のため込み金があることを明らかに
- 近隣に先駆けて校舎の耐震化を完了
- 学校のトイレを改修、洋式化を促進
- 就学援助の準備金7月支給を3月支給へ改善
- 原爆パネルの購入、市民の戦争体験の記録
- 税金など公共料金のコンビニ収納の実現
- 永和荘跡地に「命の丘」(防災拠点)の建設決定
- 海南病院への通院バスを提案し実現

市長言いなりの議員では…

市民が悲鳴をあげている高い国民健康保険税や介護保険料・保育料の値上げで賛成。市民負担が増えようが、サービスが削られようが、何でも市長言いなりの保守や公明議員では愛西市はよくなりません。

子ども医療費無料化の改善を求める市民の請願には何度も反対しました。